

領域	短期経営目標	到達度	具体的方策				
			教職員アンケート結果	分析	児童・保護者アンケート結果	分析	
学力的向上	「語り合う授業」を通して、子ども同士の間わりあう力・協力して問題を解決していく力をつけていきたいと考える。したがって、話し合い活動においてよく分かるように話すことができる児童の割合を全学級で70%以上にする。	全学級で70%以上に達成しなかった。	<p>口をはっきり開けて話す指導 (低学年)</p> <p>伝えたいことを順序立てて話す指導 (低学年)</p> <p>伝えたいことを筋立てて話す指導 (中学年)</p> <p>考えたことや伝えたいことを明確に話す指導 (高学年)</p>	<p>〇具体的な方策「口を大きく開けて、声が相手まで届く指導」は、学級担任だけでなく、専科等の各授業でも80パーセントが指導が「できた」と答えている。効果的な取組としては「声のものをさしを意識させた。」「音読集の活用」「口の体操」「聞く側が、それで、次に、等の声をかけるようにした」等があげられている。</p> <p>〇各学年の発達段階に応じた努力目標では、「あまりできなかった」と回答した学級が各学年とも30%を超えている。特に中学年では、およそ半数近くが「あまりできなかった」と回答している。</p> <p>〇今回のアンケートでは、各学年の努力目標の「ペア活動」、「スピーチ学習」、「調べたことを発表する。」等の学年に応じた努力目標についてのコメントは、どの学年もみられなかった。(※グラフの縦軸は、人数を表す)</p>	<p>児童・保護者アンケート結果</p> <p>授業中、進んで発表した。(児童)</p> <p>子どもたちが授業中進んで発表している。(保護者)</p>	<p>〇低学年・中学年では、約90%の児童が進んで発表している。</p> <p>〇「ほとんどできなかった」が、5・6年生になると30%前後に達している。高学年になるにつれ、自分から発表しない傾向が見られる。これは、1学級で10人/35人となる。</p> <p>〇担任が「あまりできなかった」と回答した学級の児童を見ると「ほとんど発表できなかった」と回答している割合が多くなっている。</p> <p>〇保護者の回答では、ほとんどの学年が発表していると答えているが、高学年では、「できていない」が20%以上の学年もある。また、参観授業の回数が2回だったことや「子どもたちが」という設問で学級の子どものか自分の子どもか判断に迷う回答もあった。</p> <p>〇高学年になると「ほとんどできていない」の回答が増えてきている。</p>	<p>〇担任としては、「話す」指導に対して「できた」という約8割の回答に対して、児童のアンケートでは「進んで発表できなかった」と回答する児童が、学年が進むにつれやや増加している。</p> <p>〇高学年になると発表しなくなる現状に対しての方策が今後の取組の課題である。</p> <p>〇「できた」という児童の回答が、70%以上に達している学級は、努力目標以外に効果的な取組があったか見直し、今後も引き続き取り組むことが大切である。</p> <p>〇「あまりできなかった」という回答のあった学級では、発達段階に応じた話し方の徹底が重要である。そのためには、努力目標を再確認して学年で取り組むことが大切である。</p>
	「語り合う授業」を通して、子ども同士の間わりあう力・協力して問題を解決していく力をつけていきたいと考える。したがって、話し合い活動において能動的に聞くことができる児童の割合を全学級で70%以上にする。	全学級で70%以上に達成することができた。	<p>相手を見て話を聞く指導 (低学年)</p> <p>反応(うなづく、付け加える、メモをとる等)しながら聞く指導 (中学年・高学年)</p>	<p>〇全学級で見ると70%以上達成している。学年別で見ると低学年では、「相手を見て話を聞くことができた」が80%を超えているが、中学年・高学年では、「反応しながら聞くことができた」が70%を少し切っている。</p> <p>〇効果的な指導では「相手を見ている子をほめる」「基本的な聞き方を掲示する」「メモの取り方を指導する」「担任が手本になるように意識した」などがあがっている。</p> <p>〇全学級が、経営目標が70%以上達成といっても「できた」以上の回答率は、74%となっている。努力目標の今後の実践が、一層に求められる。</p>	<p>児童・保護者アンケート結果</p> <p>授業中、友だちの話を聞いた。(児童)</p> <p>子どもたちが授業中相手の話をきいている。(保護者)</p>	<p>〇どの学級も授業中90%以上が友だちの話を聞いていると回答している。</p> <p>〇「ほとんどできなかった」が、1年、2年、4年、5年に約5%前後あり、こうした児童への指導も大切である。</p> <p>〇ほとんどの学級で授業中進んで発表していると回答している。</p> <p>〇今回のアンケートでは、設問が「子どもたちが発表していますか」だったので自分の子どものことか、学級全体か判断しかねると言った意見もあり、今後のアンケートに検討の余地がある。</p>	<p>〇どの学年も「話す相手を見て聞く」ことは、経営目標に達しており、「聞く」姿勢は、確立している。学級担任が「あまりできなかった」と自己評価した学級では、児童のアンケート結果でも「ほとんどできなかった」と回答している児童が20%近くになっている。</p> <p>〇効果的な指導では、「友だちの発表は、相手を見る姿勢で聞く。」「小集団の話し合い活動を設定した。」「聞きながらメモをとる指導をした。」など努力目標の実践をあげている学級が多くある。</p> <p>〇「できた」という児童の回答が、経営目標以上に達している学級は、具体的に何が効果的であったか検討し、また努力目標の取組を強化していくことが大切である。</p> <p>〇担任の自己評価と児童のアンケートが、経営目標に達していない学級では、努力目標の実践を日々取り組んでいくことが必要と考える。</p>
	家庭で週三回以上10分程度読書する児童の割合が全学級で70%以上にする。	全学級で70%以上達成することができた。	<p>読書カードの活用や家庭への読書の協力を行う</p>	<p>〇読書カードを活用することにより、学校全体では、経営目標に達しているが、全体のパーセントは、72%である。1年生では、「まだ読書カードを活用していない」との回答も見られた。図書の日や朝の読書の時間に読書カードを活用している。</p>	<p>児童・保護者アンケート結果</p> <p>本をよく読むようになった。(児童)</p> <p>子どもたちが本をよく読むようになった。(保護者)</p>	<p>〇どの学年も「本をよくよむようになった」と答えているが、「できなかった」と答える子どもが、高学年に約10%いた。</p> <p>〇保護者は、「児童より読むようになった」と回答したのが80%から90%にとどまっており、子どもとの回答の割合に差がある。</p>	<p>〇学校では、読書カードを活用することで本をよく読むようになったと結果が出てきているが、家庭での読書をする割合に差がみられる。家庭での読書を推進していくための方策を考えて連携を持っていくことが、今後の課題である。</p> <p>〇経営目標を達成しているとはいえ、72%であり、各学級で引き続き、図書の日、読書タイムなどで児童に読書を勧めていく取組が必要である。</p>

豊かな人間性の育成	気づく心、思いやりの心は、生活していく上での基本と考える。したがって、全学級80%の児童が協力して、黙って隅々まできれいに掃除をすることができるようになる。	全学級で80%以上に達成することができなかった。	<p>掃除場所を二週間固定し、掃除カードを活用し指導の徹底する</p> <table border="1"> <tr><th>達成度</th><th>人数</th></tr> <tr><td>4 とてもよかったです</td><td>3</td></tr> <tr><td>3 できました</td><td>13</td></tr> <tr><td>2 できなかつた</td><td>5</td></tr> <tr><td>1 ほとんどできませんでした</td><td>2</td></tr> </table>	達成度	人数	4 とてもよかったです	3	3 できました	13	2 できなかつた	5	1 ほとんどできませんでした	2	<p>○担任が掃除の指導が「できた」が、全体で72%にとどまり、指導が徹底していない。指導が徹底できなかったのは、掃除をするのが初めての1年生と二週間固定を実施しなかった学級となっている。</p> <p>○効果的な指導では、「掃除のねらいを設定した」「掃除カードを活用した」「一人一役をきめた」等がある。</p>	<p>だまっていたいねいに掃除した(児童)</p> <table border="1"> <tr><th>学年</th><th>とてもよかったです</th><th>できました</th><th>ほとんどできませんでした</th></tr> <tr><td>1年生</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr> <tr><td>2年生</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr> <tr><td>3年生</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr> <tr><td>4年生</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr> <tr><td>5年生</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr> <tr><td>6年生</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr> </table>	学年	とてもよかったです	できました	ほとんどできませんでした	1年生	10	10	10	2年生	10	10	10	3年生	10	10	10	4年生	10	10	10	5年生	10	10	10	6年生	10	10	10	<p>掃除が徹底し、校内美化が徹底している(保護者)</p> <table border="1"> <tr><th>学年</th><th>とてもよくてきている</th><th>できている</th><th>ほとんどできていない</th></tr> <tr><td>1年生</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr> <tr><td>2年生</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr> <tr><td>3年生</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr> <tr><td>4年生</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr> <tr><td>5年生</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr> <tr><td>6年生</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr> </table>	学年	とてもよくてきている	できている	ほとんどできていない	1年生	10	10	10	2年生	10	10	10	3年生	10	10	10	4年生	10	10	10	5年生	10	10	10	6年生	10	10	10	<p>○4年生から話をしながら掃除する児童が、増加している。学級によっては、半数近くが話しながらと回答している。4年から掃除場所が増え、担任が指導しきれない状況もある。</p> <p>○保護者の回答では、「できていないが、高学年になると増えている」「トイレが汚く掃除が行き届いていない」「掃除場所に担当学級名を貼ってはどうか」という意見もあった。</p> <p>○高学年になるにつれ掃除に関係ない話をして掃除に集中しなくなり、結果掃除が不徹底となっている。無駄話をしないで掃除に集中する指導の工夫を検討することが大切である。</p> <p>○7月の最終週に掃除時間に静かなオルゴール曲を放送して流したが、自然と落ち着いて掃除する姿が多かった。こうした取組も大切である。</p> <p>○担任が「指導できた」と評価した学級でも児童からは「できなかった」と回答した学級があり、指導の見直しを考えられる。</p> <p>○掃除カードの様式、活用の徹底が求められる。</p>
	達成度	人数																																																																							
	4 とてもよかったです	3																																																																							
3 できました	13																																																																								
2 できなかつた	5																																																																								
1 ほとんどできませんでした	2																																																																								
学年	とてもよかったです	できました	ほとんどできませんでした																																																																						
1年生	10	10	10																																																																						
2年生	10	10	10																																																																						
3年生	10	10	10																																																																						
4年生	10	10	10																																																																						
5年生	10	10	10																																																																						
6年生	10	10	10																																																																						
学年	とてもよくてきている	できている	ほとんどできていない																																																																						
1年生	10	10	10																																																																						
2年生	10	10	10																																																																						
3年生	10	10	10																																																																						
4年生	10	10	10																																																																						
5年生	10	10	10																																																																						
6年生	10	10	10																																																																						
全学級で80%の児童が友だち、教職員、保護者、地域の人、来校者にあいさつができるようになる。	全学級で80%以上に達成することができなかった。	<p>あいさつカードを活用し、一週間を振り返らせる</p> <table border="1"> <tr><th>達成度</th><th>人数</th></tr> <tr><td>4 とてもよかったです</td><td>4</td></tr> <tr><td>3 できました</td><td>8</td></tr> <tr><td>2 できなかつた</td><td>8</td></tr> <tr><td>1 ほとんどできませんでした</td><td>1</td></tr> </table>	達成度	人数	4 とてもよかったです	4	3 できました	8	2 できなかつた	8	1 ほとんどできませんでした	1	<p>○「できた」以上を回答したのは、56%である。効果的な指導では、「今日は、何人おはようといさつしたか聞いた」「保護者にあいさつカードに一筆書いてもらった」等の取組をあげている。</p> <p>○月一回あいさつ週間を設定し、あいさつカードでのあいさつの徹底を図っているが、指導が十分でないことが伺われる。</p>	<p>先生や友だちとすんであいさつした(児童)</p> <table border="1"> <tr><th>学年</th><th>とてもよくてきた</th><th>できた</th><th>ほとんどできなかった</th></tr> <tr><td>1年生</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr> <tr><td>2年生</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr> <tr><td>3年生</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr> <tr><td>4年生</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr> <tr><td>5年生</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr> <tr><td>6年生</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr> </table>	学年	とてもよくてきた	できた	ほとんどできなかった	1年生	10	10	10	2年生	10	10	10	3年生	10	10	10	4年生	10	10	10	5年生	10	10	10	6年生	10	10	10	<p>子どもたちや教職員が、進んであいさつしている(保護者)</p> <table border="1"> <tr><th>学年</th><th>とてもよくてきている</th><th>できている</th><th>ほとんどできていない</th></tr> <tr><td>1年生</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr> <tr><td>2年生</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr> <tr><td>3年生</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr> <tr><td>4年生</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr> <tr><td>5年生</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr> <tr><td>6年生</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr> </table>	学年	とてもよくてきている	できている	ほとんどできていない	1年生	10	10	10	2年生	10	10	10	3年生	10	10	10	4年生	10	10	10	5年生	10	10	10	6年生	10	10	10	<p>○学年毎にみると80%を超えている。学年により「できなかつた」と偏りが見られる。5年生では、「あまりできなかった」との回答が15%になっている。</p> <p>○保護者は、どの学年も90%前後があいさつができていると回答している。</p> <p>○月一回あいさつカードで全校であいさつの徹底を図っているが、「あまりできなかった」と答えた学級が、半数近くある。なぜ取組めなかつたかを学年毎に振り返り、今後の指導へとつなげる必要がある。</p> <p>○教職員が学級だけでなく、学年全体、学校全体であいさつがどうかを見直し、日々の生活で教員自身が実践していくことも必要と考える</p>	
達成度	人数																																																																								
4 とてもよかったです	4																																																																								
3 できました	8																																																																								
2 できなかつた	8																																																																								
1 ほとんどできませんでした	1																																																																								
学年	とてもよくてきた	できた	ほとんどできなかった																																																																						
1年生	10	10	10																																																																						
2年生	10	10	10																																																																						
3年生	10	10	10																																																																						
4年生	10	10	10																																																																						
5年生	10	10	10																																																																						
6年生	10	10	10																																																																						
学年	とてもよくてきている	できている	ほとんどできていない																																																																						
1年生	10	10	10																																																																						
2年生	10	10	10																																																																						
3年生	10	10	10																																																																						
4年生	10	10	10																																																																						
5年生	10	10	10																																																																						
6年生	10	10	10																																																																						
このクラスになってよかったと思う児童の割合を80%にする。	全学級で80%以上に達成することができた。	<p>学級でみんなが楽しむ活動や生活をよくする取組をおこなう</p> <table border="1"> <tr><th>達成度</th><th>人数</th></tr> <tr><td>4 とてもよかったです</td><td>5</td></tr> <tr><td>3 できました</td><td>15</td></tr> <tr><td>2 できなかつた</td><td>5</td></tr> <tr><td>1 ほとんどできませんでした</td><td>1</td></tr> </table>	達成度	人数	4 とてもよかったです	5	3 できました	15	2 できなかつた	5	1 ほとんどできませんでした	1	<p>○「学級のみんなが楽しむ活動を取り入れることができた」と回答した学級は、86%となっている。</p> <p>○「あまりできなかった」と回答したのは、3学級と専科である。</p> <p>○今回のアンケートでは、具体的な取組については、回答を求めている。</p>	<p>友だちと楽しく過ごすことができた(児童)</p> <table border="1"> <tr><th>学年</th><th>とてもよくてきた</th><th>できた</th><th>ほとんどできなかった</th></tr> <tr><td>1年生</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr> <tr><td>2年生</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr> <tr><td>3年生</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr> <tr><td>4年生</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr> <tr><td>5年生</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr> <tr><td>6年生</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr> </table>	学年	とてもよくてきた	できた	ほとんどできなかった	1年生	10	10	10	2年生	10	10	10	3年生	10	10	10	4年生	10	10	10	5年生	10	10	10	6年生	10	10	10	<p>友だちと楽しく学校生活を送っている(保護者)</p> <table border="1"> <tr><th>学年</th><th>とてもよくてきている</th><th>できている</th><th>ほとんどできていない</th></tr> <tr><td>1年生</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr> <tr><td>2年生</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr> <tr><td>3年生</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr> <tr><td>4年生</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr> <tr><td>5年生</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr> <tr><td>6年生</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr> </table>	学年	とてもよくてきている	できている	ほとんどできていない	1年生	10	10	10	2年生	10	10	10	3年生	10	10	10	4年生	10	10	10	5年生	10	10	10	6年生	10	10	10	<p>○どの学級の児童もほとんどが「友だちと楽しく過ごせた」と答えている。また、どの学年の保護者もほとんどが「楽しく学校生活を送っている」と回答している。</p> <p>○高学年に少し「楽しくなかつた」とでているが、実数は、学年で4～5人である。</p> <p>○各学級で「みんなが楽しむ活動を行った」成果として、ほとんどの児童や保護者が、「楽しく学校生活を送れた」と答えている。今後各学級毎に取り組むことが大切である。</p> <p>○取組が十分にできなかった学級や「楽しく過ごせなかつた」と思っている児童のいる学級では、具体的な取組を実践していくことが必要と考える。</p>	
達成度	人数																																																																								
4 とてもよかったです	5																																																																								
3 できました	15																																																																								
2 できなかつた	5																																																																								
1 ほとんどできませんでした	1																																																																								
学年	とてもよくてきた	できた	ほとんどできなかった																																																																						
1年生	10	10	10																																																																						
2年生	10	10	10																																																																						
3年生	10	10	10																																																																						
4年生	10	10	10																																																																						
5年生	10	10	10																																																																						
6年生	10	10	10																																																																						
学年	とてもよくてきている	できている	ほとんどできていない																																																																						
1年生	10	10	10																																																																						
2年生	10	10	10																																																																						
3年生	10	10	10																																																																						
4年生	10	10	10																																																																						
5年生	10	10	10																																																																						
6年生	10	10	10																																																																						
健全な体づくり	投力をつける運動に親しむ習慣をつけ、70%の児童が、年度当初よりも投力がのびるようにする。	投力をつける為の取組は、7月に入ってからであり、今回は評価できない。	<p>休む時間に児童が自主的に運動に足り込むような場を設定する</p> <table border="1"> <tr><th>達成度</th><th>人数</th></tr> <tr><td>4 とてもよかったです</td><td>1</td></tr> <tr><td>3 できました</td><td>10</td></tr> <tr><td>2 できなかつた</td><td>10</td></tr> <tr><td>1 ほとんどできませんでした</td><td>1</td></tr> </table>	達成度	人数	4 とてもよかったです	1	3 できました	10	2 できなかつた	10	1 ほとんどできませんでした	1	<p>○児童が休憩時間に自主的に運動に取り組む場を設定するでは、投板的の設置が7月になったため、46%にとどまった。</p> <p>○今回グラフに提示はしていないが、「体育の授業の工夫・改善を行う」は、56%であった。</p>	/		<p>○今回のアンケートでは、本項目に関して児童と保護者ともにアンケートは実施していない。</p> <p>○重点課題である「投力をつける運動に親しむ」については、取組がほとんどできなかったので、9月以降各学級・学年で投板的の活用、体育授業の工夫改善を図り推進して成果を出すことが課題である。</p>																																																								
	達成度	人数																																																																							
4 とてもよかったです	1																																																																								
3 できました	10																																																																								
2 できなかつた	10																																																																								
1 ほとんどできませんでした	1																																																																								
基本的な生活習慣を身につけ、毎朝朝食を摂ってくる児童の割合を90%にする。	全学級で90%には、達成しなかつた。	<p>週一回の生活リズムカレンダーを活用し、各委員会・便りで啓発する</p> <table border="1"> <tr><th>達成度</th><th>人数</th></tr> <tr><td>4 とてもよかったです</td><td>1</td></tr> <tr><td>3 できました</td><td>5</td></tr> <tr><td>2 できなかつた</td><td>10</td></tr> <tr><td>1 ほとんどできませんでした</td><td>1</td></tr> </table>	達成度	人数	4 とてもよかったです	1	3 できました	5	2 できなかつた	10	1 ほとんどできませんでした	1	<p>○「できた」以上を回答したのは、54%で、懇談会で話したり、学年便りで生活について知らせている。「あまりできなかった」と回答した学級では、懇談会や学年便りで知らせなかつたと回答している。</p>	<p>毎朝朝食を食べた(児童)</p> <table border="1"> <tr><th>学年</th><th>とてもよくてきた</th><th>できた</th><th>ほとんどできなかった</th></tr> <tr><td>1年生</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr> <tr><td>3年生</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr> <tr><td>5年生</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr> </table>	学年	とてもよくてきた	できた	ほとんどできなかった	1年生	10	10	10	3年生	10	10	10	5年生	10	10	10	<p>毎朝朝食を食べた(保護者)</p> <table border="1"> <tr><th>学年</th><th>とてもよくてきている</th><th>できている</th><th>ほとんどできていない</th></tr> <tr><td>1年生</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr> <tr><td>3年生</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr> <tr><td>5年生</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr> </table>	学年	とてもよくてきている	できている	ほとんどできていない	1年生	10	10	10	3年生	10	10	10	5年生	10	10	10	<p>○ほとんどの児童が、朝食を摂っていると答えているが、高学年になると「できなかった」が5%近くいる。一方、保護者は、「できていない」との回答が児童より多く、10%を超えた学年があった。</p> <p>○月一回、生活リズムカレンダーをつけることで、児童に生活習慣を身につける指導を行っている。児童と家庭の回答に差がみられる。生活習慣を身につけることは、家庭の役割が重要であり、懇談会や学年便りで定期的知らせ、連携を持った取組が必要である。</p>																									
達成度	人数																																																																								
4 とてもよかったです	1																																																																								
3 できました	5																																																																								
2 できなかつた	10																																																																								
1 ほとんどできませんでした	1																																																																								
学年	とてもよくてきた	できた	ほとんどできなかった																																																																						
1年生	10	10	10																																																																						
3年生	10	10	10																																																																						
5年生	10	10	10																																																																						
学年	とてもよくてきている	できている	ほとんどできていない																																																																						
1年生	10	10	10																																																																						
3年生	10	10	10																																																																						
5年生	10	10	10																																																																						
地域連携	地域の方、保護者の70%が接遇や掲示に満足できるようにする。	全教職員で70%以上に達成することができた。	<p>掲示の工夫や親切でいいねな接遇を行う</p> <table border="1"> <tr><th>達成度</th><th>人数</th></tr> <tr><td>4 とてもよかったです</td><td>5</td></tr> <tr><td>3 できました</td><td>15</td></tr> <tr><td>2 できなかつた</td><td>5</td></tr> <tr><td>1 ほとんどできませんでした</td><td>1</td></tr> </table>	達成度	人数	4 とてもよかったです	5	3 できました	15	2 できなかつた	5	1 ほとんどできませんでした	1	<p>○「できた」以上の回答は、84%である。各学年の掲示板、正面玄関の掲示、職員室前の掲示板に定期的に掲示した。また、電話の対応もはつきりに対応するように努めた。</p>	/		<p>○今回のアンケートでは、本項目に関して児童と保護者ともにアンケートは実施していない。</p> <p>○全体的に掲示や親切な接遇に努めているが、「あまりできなかった」との回答もあり、今後引き続き取り組んでいく課題である。</p> <p>○今回は、保護者に本項目のアンケートは実施していないので、次回の課題としたい。</p>																																																								
	達成度	人数																																																																							
4 とてもよかったです	5																																																																								
3 できました	15																																																																								
2 できなかつた	5																																																																								
1 ほとんどできませんでした	1																																																																								
言葉づかい			<p>掲示の工夫や親切でいいねな接遇を行う</p> <table border="1"> <tr><th>達成度</th><th>人数</th></tr> <tr><td>4 とてもよかったです</td><td>5</td></tr> <tr><td>3 できました</td><td>15</td></tr> <tr><td>2 できなかつた</td><td>5</td></tr> <tr><td>1 ほとんどできませんでした</td><td>1</td></tr> </table>	達成度	人数	4 とてもよかったです	5	3 できました	15	2 できなかつた	5	1 ほとんどできませんでした	1	<p>○教職員には、今回のアンケートでは言葉づかいについては、実施していない。地域・連携の項目の結果を載せている。</p>	<p>ていねいな言葉で話した(児童)</p> <table border="1"> <tr><th>学年</th><th>とてもよくてきた</th><th>できた</th><th>ほとんどできなかった</th></tr> <tr><td>1年生</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr> <tr><td>2年生</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr> <tr><td>3年生</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr> <tr><td>4年生</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr> <tr><td>5年生</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr> <tr><td>6年生</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr> </table>	学年	とてもよくてきた	できた	ほとんどできなかった	1年生	10	10	10	2年生	10	10	10	3年生	10	10	10	4年生	10	10	10	5年生	10	10	10	6年生	10	10	10	<p>子どもや先生の言葉づかいが丁寧(保護者)</p> <table border="1"> <tr><th>学年</th><th>とてもよくてきている</th><th>できている</th><th>ほとんどできていない</th></tr> <tr><td>1年生</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr> <tr><td>2年生</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr> <tr><td>3年生</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr> <tr><td>4年生</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr> <tr><td>5年生</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr> <tr><td>6年生</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr> </table>	学年	とてもよくてきている	できている	ほとんどできていない	1年生	10	10	10	2年生	10	10	10	3年生	10	10	10	4年生	10	10	10	5年生	10	10	10	6年生	10	10	10	<p>○「ていねいな言葉で話す」では、高学年になるにつれ「できなかった」多くなり、30%を超えている学級もある。</p> <p>○保護者の傾向としては、児童ほどではないが、高学年になるにつれ「できていない」が増えていく。</p> <p>○教職員の接遇では、ていねいに話している結果が出ているが、児童や保護者のアンケートでは、高学年になるにつれ「できなかった」が増えている。また、保護者のアンケートに「学級で名前を呼び捨てにしている」とあり、授業中での呼名、話し方についても一度、振り返り、見直しすることを問われている。</p>
達成度	人数																																																																								
4 とてもよかったです	5																																																																								
3 できました	15																																																																								
2 できなかつた	5																																																																								
1 ほとんどできませんでした	1																																																																								
学年	とてもよくてきた	できた	ほとんどできなかった																																																																						
1年生	10	10	10																																																																						
2年生	10	10	10																																																																						
3年生	10	10	10																																																																						
4年生	10	10	10																																																																						
5年生	10	10	10																																																																						
6年生	10	10	10																																																																						
学年	とてもよくてきている	できている	ほとんどできていない																																																																						
1年生	10	10	10																																																																						
2年生	10	10	10																																																																						
3年生	10	10	10																																																																						
4年生	10	10	10																																																																						
5年生	10	10	10																																																																						
6年生	10	10	10																																																																						